校訓



学びあう

学校便り7月号 令和6年7月5日 墨田区立本所中学校



http://www.sumida.ed.jp/honjochu/

「日常のありがたさ」

校長 齊藤 伸治

右の写真は6組の生徒達が美術の授業で共同制作したアイデア人物画です。一人がある部分を描いたら、次の生徒が別の部分を描きます。この作業を繰り返し、生徒達の思いや工夫、アイデアがつまった、世界に一つだけの作品ができあがりました。この絵から、皆でアイデアを出し、協力し、楽しく制作している様子が伝わってきます。生徒達には、日々の学校内外の生活で、仲間と一緒に、こうした時間をたくさん味わってほしいと願っています。



中学生達が授業や部活動、行事等で仲間と過ごす姿を見て、時々思い起こす経験があります。 およそ30年前に参加した国連の難民支援事業です。 欧州の旧ユーゴスラビア紛争で住処を追われた人々が生活している難民キャンプに行き、欧州と日本の参加者計6名で、難民の子ども達が楽しめるプログラムを企画・運営したり、難民の大人達の生活上の要望を調査して国連に報告したりしました。

難民の皆さんは、4年間続いた紛争が終わって2年目の夏を迎えていました。大人達は就職も困難で生活の希望を全くもてない状況で、子ども達も寂しい影のある表情をしていました。難民の方々によると、紛争中は家族や親戚達と安全な場所を求めて逃げまわり、時には、敵に見付からないように山の中に2,3週間、潜んでいたこともあったそうです。この間、子ども達は学校に行けず、友達とも離ればなれになり、まったく子どもらしい生活を送れなかったとのことでした。

教師である私は、子ども達のために、折り紙教室、英会話教室、子どもが発行する 難民キャンプ新聞等を企画しました。折り鶴を完成させて嬉しそうにしている子、私 たち参加者と英語で会話できて満足そうな子、新聞記者として大人達に取材して歩き 誇らしげな子。子ども達の笑顔に、私たち6名も笑顔になりました。この経験から、 毎日学校に通えるような日々の生活がいかにありがたいものかを感じました。

今の生徒達は、コロナ禍を経験しました。ようやく戻った日常のありがたさを感じながら生活していることと思います。また、報道で世界の紛争を知っています。戦闘で日常生活を奪われた人々に思いを寄せていることと思います。旧ユーゴ紛争のある難民の方は私に話してくださいました。「私たちのことを忘れないでいてくれることが生きる力になります。」と。

夢の実現

~すべての生徒が夢を切り開いていくために~

パリオリンピックのスポーツクライミング日本代表の楢崎智亜選手。 10歳でこのスポーツを体験し、努力を重ねて世界で活躍しています。 あるインタビューで、「夢を実現するにはあきらめないことが大切。」と 語っていました。夢は簡単には実現しないでしょう。でも生徒達には、 あきらめず、実現するまで、納得のいくまで努力してほしいものです。



第☆☆☆☆☆【今月の行事予定】第☆☆☆☆☆☆

日	曜	行事
1	月	〈全校朝礼〉 安全指導 野外体験前日指導(1) 職場体験前日指導(2)
2	火	野外体験(1) 始 職場体験(2) 始
3	水	野外体験(1) 終 職場体験(2)
4	木	職場体験(2) 終
5	金	進路説明会(3) SOSの出し方教室(1)漢検①
6	±	数学検定
7	日	
8	月	〈生徒会朝礼〉 基礎確認テスト(全)①
9	火	
10	水	学校公開日① 道徳地区公開講座 専門委員会
11	木	
12	金	交通安全教室
13	±	
14	日	
15	月	海の日
16	火	

日	曜	行事
17	水	職員会議⑦
18	木	避難訓練 租税教室(3)
19	金	夏季休業前指導 大掃除
20	土	夏季休業 始
21	B	
22	月	三者面談 始 夏季補充教室 始
23	火	三者面談 夏季補充教室
24	水	三者面談 夏季補充教室
25	木	三者面談 夏季補充教室
26	金	三者面談 終 夏季補充教室 終
27	土	
28	П	
29	月	
30	火	
31	水	

…☆…☆…☆…☆…【お知らせ】…☆…☆…☆…☆…

野外体験活動を振り返って ~第-学年主任~

7月2日(火)から | 泊2日で野外体験活動に行ってきました。 山梨県鳴沢村の自然あふれる環境のもと、 | 日目は富士すばるランド の班活動や夜のレクリエーション(エンカウンター、実行委員会企画



レク)で学級・学年の親睦を深めました。 2日目は風穴・氷穴の見学を行い、自然の神秘 を肌で感じ、昼食は飯ごう炊さんでほうとう作りを行いました。煙と炎との戦いで苦戦し ましたが、自分たちで作った美味しいほうとうを味わうことができました。

中学校初めての宿泊行事では、親睦だけでなく、集団生活の向上を目指して規律やルー



ルを守ることも求められました。実行委員会のスローガン「互いに 団結し、感謝を忘れない宿泊学習にしよう」を目指して、学年生徒 全員が仲間を大切に笑顔で思いやりをもって行動する姿がたくさん 見られた2日間でした。

スクールカウンセラーの来校日

【天野先生 月曜日】 |日(月)、8日(月)

【大園先生 金曜日】 5日(金)、12日(金)、19日(金)

